

令和6年度事業報告書

いきいきクラブ青森 公益財団法人青森県老人クラブ連合会

はじめに

老人クラブは地域を基盤とする高齢者の自主的な組織です。介護保険制度の導入に伴い、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という観点から、その活動及び役割が今後ますます期待されているところでもあります。

青森県老人クラブ連合会は、昭和37年9月に設立され、60周年を迎えました。私たち老人クラブは、60年以上の長い歴史を持つ組織です。先人の合言葉は、「老後の幸せは自らの手で創り出そう」です。お互いに睦みあい、助け合い、互いに支え合う、時には、世代を超えて若者とも交流し、「地域の絆」を深める場所が老人クラブであります。

しかしながら、少子高齢化・人口減少が急速に進み、家族構成の変化による核家族化の進展などに伴い、私たち高齢者を取り巻く環境は大きく変化しております。

また、新型コロナウイルス感染の広がり、心身の健康上の影響や社会的な孤立、老人クラブ活動の停滞となり、組織離れが加速化しました。

このような状況の中、健康で生きがいを持って、お互いに助け合いながら住み慣れた地域で暮らしていけるのが私たちの願いでもあります。

国では、「孤独・孤立対策推進法」や「認知症基本法」など新たな法律が施行されました。今日の社会の在り方を見直し、地域において、安全に安心して暮らしていくことができる「地域共生社会」の実現に向けて、「人生100年時代」における地域社会の担い手として取り組んできました。

青森県老人クラブ連合会は、クラブ数915、会員数22,357人を擁し、全国共通テーマである「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」を推進しました。老人クラブの意義や有効性への理解を深め、健康づくり・介護予防活動や友愛活動などの活動をとおして会員増強の取り組みを推進してきました。厚生労働省が示した「老人クラブ活動等事業実施要綱」及び全国老人クラブ連合会の健康・友愛・奉仕「全国三大運動」推進要綱や、老人クラブ運営指針に基づき、各郡市町村老人クラブ連合会と連携を密にしながら、生きがいと健康づくりに関する事業等を推進してきました。また、老人クラブの社会貢献運動への参加活動と、各種の研修、奉仕、友愛の諸活動を積極的に推進してきたところです。

令和6年度における年間事業計画に基づく事業の実施概要は、次のとおりです。

実施事業の概要

公益目的事業

<高齢者の活動の活性化及び福祉の増進に関する事業>

1 健康福祉大学校の開設

(1) 趣 旨

老人クラブ活動等のより一層の活性化を図るとともに、高齢者の健康づくり等を推進した。もって明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資するため、健康づくりをはじめとした地域活動を推進する総合的なリーダーを養成する目的で開校したものである。本年は、平内町、階上町、八戸市の3会場にて開校した。

(2) 実施概要

健康活動の学習や老人クラブ活動の基本理念等に関連した講義・実習等を開講し、新しい高齢者像や健康づくりに関する知識について学んだものである。

この事業を記録しておくため、記録集を作成し、学生、各郡市町村老連、関係機関等へ配布したものである。

[平内会場]

- ① 開校期間 令和6年6月7日（金）入学式
～令和6年10月25日（金）卒業式
- ② 開校場所 平内町勤労青少年ホーム（主会場）
- ③ 卒業者数 20名（男7名／女13名）
- ④ 開校回数 9回
- ⑤ 記録集作成部数 95部
- ⑥ 講座内容
 - ・講義・実技「笑いながら健康運動」
講師 青森県立中央病院
健康運動指導士 西村 司 氏、境 沙織 氏
 - ・講義「老人クラブについて」
講師 青森県老人クラブ連合会 事務局
 - ・ニュースポーツ講習「モルック」
講師 平内町老人クラブ連合会 事務局
 - ・講義・実技「レクリエーション活動」
講師 青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
 - ・講義・寸劇「高齢者を狙う悪質商法最新情報」
講師 青森県消費生活センター 業務部 教育啓発課
 - ・講習「シニアボウリング」に挑戦
講師 青森市老人クラブ連合会 若手委員会
委員長 蔦谷 博光 氏、副委員長 山上 秀夫 氏
 - ・講義「終活について～知っておきたい相続・遺言の知識～」
講師 青森県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 小野寺 剛 氏

- ・実習「押し花を楽しもう！～はがきづくり～」
講師 学生 後藤 洋子 氏
- ・調理実習「料理教室」
講師 平内町役場 健康増進課 主任管理栄養士 船橋 奈子 氏
- ・講義「元気に食べていますか？～低栄養予防の食事について～」
講師 平内町役場 健康増進課 副指導監 井口 凡子 氏
- ・体験学習 津軽こけし館「こけし絵付け体験」
- ・施設見学 エルムの街ショッピングセンター
- ・交流会「青森県老連健康福祉大学校卒業生との交流会」
講師 青森県老連健康福祉大学校 OB 会 一八会 会長 鈴木 重一 氏ほか
- ・講義・実習「ノルディック・ウォーキング」
講師 全日本ノルディック・ウォーク連盟 公認指導員 渋谷 清光 氏
- ・講義「大学校を受講してみて」

【階上会場】

- ① 開校期間 令和6年7月5日（金）入学式
～令和6年11月8日（金）卒業式
- ② 開校場所 階上町 ハートフルプラザ・はしかみ（主会場）
- ③ 卒業者数 20名（男5名／女15名）
- ④ 開校回数 9回
- ⑤ 記録集作成部数 95部
- ⑥ 講座内容
 - ・講義・実技「笑いながら健康運動」
講師 青森県立中央病院
健康運動指導士 西村 司 氏、境 沙織 氏
 - ・講義「高齢者の脱水と熱中症について」
講師 株式会社大塚製薬工場 OS-1 事業部 営業部
NR・サプリメントアドバイザー 佐藤 文範 氏
 - ・ニュースポーツ講習「モルック」
講師 健康運動指導士 棟方 由美子 氏
 - ・講義「お薬と賢く付き合ひましょう」
講師 公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏
 - ・講義「終活について～知っておきたい相続・遺言の知識～」
講師 青森県金融広報委員会 金融広報アドバイザー 小野寺 剛 氏
 - ・講義・実技「レクリエーション活動」
講師 青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
 - ・講義「介護保険制度を上手に利用するためには」
講師 階上町介護福祉課 主幹保健師 茨島 朋子 氏
 - ・講習「シニアボウリングに挑戦」
講師 横浜町社会福祉協議会 大澤 雄太 氏
東北町社会福祉協議会 向井 光貴 氏
おいらせ町社会福祉協議会 中野 一平 氏

- ・活動発表「老人クラブの活動状況について」
講師 八戸市田面木地区老連 会長 小泉 公夫 氏
八戸市寿美齡会 会長 高橋 克維 氏
- ・実習「リースづくり」
講師 田代 亜紀子 氏
- ・施設見学「デーリー東北新聞社見学」「十和田市現代美術館」
- ・スマホ教室
講師 ソフトバンク株式会社
- ・講義「笑って伸ばそう健康寿命～笑いヨガで身体も心もごきげんに～」
講師 青森笑いヨガ研究所 代表 津島 弘美 氏
- ・講義「大学校を受講してみて」

[八戸会場]

- ① 開校期間 令和6年8月6日（火）入学式
～令和6年12月18日（水）卒業式
- ② 開校場所 八戸市総合福祉会館（主会場）
- ③ 卒業者数 33名（男13名／女20名）
- ④ 開校回数 9回
- ⑤ 記録集作成部数 120部
- ⑥ 講座内容
 - ・講義・実技「笑いながら健康運動」
講師 青森県立中央病院
健康運動指導士 西村 司 氏、境 沙織 氏
 - ・講義・実技「レクリエーション活動」
講師 青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏 氏
 - ・講義「お薬と賢く付き合ひましょう」
講師 公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏
 - ・講習「シニアボウリングに挑戦」
講師 青森市老人クラブ連合会 若手委員会
委員長 蔦谷 博光 氏、副委員長 山上 秀夫 氏
 - ・体験学習 津軽こけし館「こけし絵付け体験」
 - ・見学「田んぼアート」
 - ・救命講習
講師 八戸消防署根城分遣所 消防司令補 佐々木 要治 氏 ほか
 - ・講義「高齢者の脱水と熱中症について」
講師 株式会社大塚製薬工場 OS-1 事業部 営業部
NR・サプリメントアドバイザー 佐藤 文範 氏
 - ・ニュースポーツ講習「吹矢」
講師 青森県スポーツウエルネス吹矢協会
八戸かもめ支部長 葛西 征三 氏ほか
 - ・ニュースポーツ講習「モルック」
講師 八戸市レクリエーション協会 会長 大塚 利美 氏
 - ・ニュースポーツ講習「ユニカール」
講師 青森県ユニカール協会 会長 工藤 勝美 氏ほか

- ・講義・寸劇「高齢者を狙う悪質商法最新情報」
講師 青森県消費生活センター 業務部 教育啓発課
- ・交流会「青森県老連健康福祉大学校卒業生との交流会」
講師 青森県老連健康福祉大学校 OB 会 一八会 会長 鈴木 重一 氏ほか
- ・講義「かしこく食べるフレイル予防」
講師 青森県栄養士会 管理栄養士 川口 朝子 氏
- ・講義・実技「いつまでも元気に！健康体操」
講師 スマートフットワーク 代表 境 江利子 氏
- ・講義「大学校を受講してみて」

2. 地域福祉推進事業

高齢者の地域福祉の充実や生きがいつくり、地域における支え合い、暮らしの安全・安心を目的に研修会等を開催したものである。

(1) 高齢者相互支援推進啓発事業

①趣 旨

県内の高齢者を対象に、健康づくり、生きがいつくり、生活の安全・安心等をテーマにした研修会を開催した。

②高齢者相互支援推進研修会

△三戸郡

- 1) 期 日 令和6年6月5日(水)
- 2) 場 所 三戸町「町民体育館」
- 3) 参加者数 190名
- 4) 内 容
 - ・講演「イサバのカッチャど あの頃思い出して大笑い！」
講師 十日市 秀悦 氏

△鶴田町

- 1) 期 日 令和7年1月21日(火)
- 2) 場 所 鶴田町保健福祉センター「鶴遊館」
- 3) 参加者数 180名
- 4) 内 容
 - ・高齢者芸能発表会
 - ・講演「軽度認知障害(MCI) & 認知症について」
講師 公益社団法人青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏

③「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」への参加

全老連が主催する上記セミナーは、健康づくり・介護予防活動や友愛活動を通じた地域支え合い活動の取り組みについて学ぶセミナーであり、本県からは4名が参加した。

- 1) 期 日 令和6年12月5日(木)～6日(金)
- 2) 場 所 東京都 全社協「灘尾ホール」
- 3) 参加者数 87名

4) 内 容

- ・基調説明「高齢者を取りまく状況とこれからの老人クラブ活動」
説明者 全国老人クラブ連合会 常務理事 松島 紀由 氏
- ・事例発表「健康づくり・介護予防活動、生活支援の取り組み」
発表者 栃木県下野市老連 会長 佐藤 善行 氏
〃 横浜市南区老連 女性部長 伊藤 静枝 氏
- ・講義「地域で取り組み健康づくりと支え合い」
講師 独立行政法人 国立女性教育会館 理事長 萩原 なつ子 氏
- ・講座①「高齢期の運動による健康づくり」
講師 順天堂大学 名誉教授 武井 正子 氏
- ・講座②「高齢期の食生活のあり方について」
講師 東京都健康長寿医療センター研究所 本川 佳子 氏
- ・講座③「上手な医療のかかり方について」
講師 日本医師会 常任理事 松岡 かおり 氏
- ・講座④「オーラルフレイルの予防について」
講師 東京科学大学大学院 教授 松尾 浩一郎 氏
- ・グループ学習・情報交換

④老人クラブ活動支援冊子の作成・配布

老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、会員及び非会員の地域住民が参加しやすいバス送迎付温泉施設の冊子を作成し、各郡市町村老連、単位老人クラブ、市町村、公民館等へ配布した。

(2) 高齢者地域活動支援事業

①趣旨

組織活動の基盤となる各地区から会員増強運動を勧める役員及び事務職員に対し、研修会を開催したものである。

②高齢者地域活動支援研修会（ハイブリッドで実施）

- 1) 期 日 令和7年2月19日（水）
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 陸奥Ⅱ
- 3) 参加者数 会場7名 オンライン26名
- 4) 内 容

説明 「令和7年度青森県老連事業計画（案）について」

説明者 青森県老連事務局

発表 「令和6年度青森県老連健康福祉大学校を受講してみて」

発表者 令和6年度青森県老連健康福祉大学校

平内会場 学生委員長 三津谷 志津子 氏

階上会場 学生委員長 阿部 ちや子 氏

八戸会場 学生委員長 加藤 忠志 氏

③各市町村老連への指導会

各市町村老連で実施する会員増強運動や若手高齢者加入の促進への指導を行った。
（指導先）

- ・藤崎町 ・新郷村 ・大鰐町

④会員募集チラシの作成・配布

老人クラブ会員の加入促進を図るため、会員募集チラシを作成し、各市町村老連や単位老人クラブに配布した。

(3) 高齢者 I C T 支援事業

①趣旨

現代の生活において欠かせない技術に、インターネットが挙げられる。パソコンやスマートフォンなどの情報端末機器を用いてインターネットを利用することで、様々な情報を得たり、家族や友人、会員と連絡を取り合ったりすることは、日常生活において身近になっている。

正しく利用でき、かつ、トラブルに合わないため、講師にソフトバンク（株）様に依頼し講習会を実施した。また、タブレットの使い方についても学んだ。

②高齢者のためのスマホ教室

△横浜町

- 1) 期 日 令和6年11月28日（木）
- 2) 参加者数 8名
- 3) 内 容 スマホの基本と LINE 体験

△大間町大間地区

- 1) 期 日 令和6年12月9日（月）
- 2) 参加者数 14名
- 3) 内 容 スマホの基本と LINE 体験

△つがる市

- 1) 期 日 令和7年2月27日（木）
- 2) 参加者数 18名
- 3) 内 容 スマホの基本と LINE 体験

△大間町奥戸地区

- 1) 期 日 令和7年3月11日（火）
- 2) 参加者数 16名
- 3) 内 容 スマホの基本と LINE 体験

△八戸地区

- 1) 期 日 令和7年3月18日（火）
- 2) 参加者数 20名
- 3) 内 容 スマホの基本と LINE 体験

(4) 老人クラブ事務手続き等支援事業の実施

①趣旨

地域の担い手として期待されている老人クラブが、会員の高齢化に伴い、各種事務手続きの煩雑さから活動の継続が難しくなり、休止や解散へととなっている。休会クラブや解散クラブ等の防止について、各種事務手続き等を支援するため研修会や指導会等を実施したものである。

②研修会の開催

<第1回>

- 1) 期 日 令和6年6月19日(水)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 陸奥
- 3) 参加者数 36名
- 4) 内 容
 - ・報告 「令和5年度老人クラブ事務手続き等支援事業について」
 - 〃 「令和5年度老人クラブ実態調査報告書について」
 - ・説明 「令和6年度老人クラブ事務手続き等支援事業について」
 - 〃 「今後の予定について」

<第2回>

- 1) 期 日 令和7年3月5日(水)
- 2) 場 所 青森市 ホテル青森 孔雀の間
- 3) 参加者数 84名
- 4) 内 容 交流大会 「モルック」

③老人クラブ在り方検討会の開催

<第1回>

- 1) 期 日 令和6年7月22日(月)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 金星
- 3) 参加者数 11名
- 4) 内 容
 - ・報告 「全国の老人クラブの現状について」
 - 〃 「県老連の現状について」
 - ・議題 「老人クラブ在り方検討会の進め方について」

<第2回>

- 1) 期 日 令和7年1月29日(水)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 紅玉
- 3) 参加者数 9名
- 4) 内 容
 - ・報告 「令和6年能登半島地震災害救援拠金について」
 - 〃 「大鰐町老連の脱会について」
 - ・議題 「青森県老連の財政状況と今後の方針について」
 - 〃 「老人クラブの名称について」

④ 各市町村老連での指導会・巡回指導の開催（８ヵ所）

△鶴田町

- 1) 期 日 令和6年6月21日（金）
- 2) 場 所 鶴田町「鶴遊館」
- 3) 参加者数 25名
- 4) 内 容
 - ・ 大学校を卒業した今後の活動の在り方について検討
 - ・ 補助金の内容と事務手続きに関する研修

△八戸市

< 1回 >

- 1) 期 日 令和6年9月21日（土）
- 2) 場 所 八戸市 根岸公民館
- 3) 参加者数 110名
- 4) 内 容
 - ・ 県老連の活動と課題について

< 2回 >

- 1) 期 日 令和6年11月14日（木）
- 2) 場 所 八戸市総合福祉会館
- 3) 参加者数 60名
- 4) 内 容
 - ・ なんでも語ろう会

< 3回 >

- 1) 期 日 令和6年12月1日（日）
- 2) 場 所 八戸市類家5丁目コミュニティセンター
- 3) 参加者数 50名
- 4) 内 容
 - ・ 類家5丁目夢くらぶ活動視察・指導

△南部町

- 1) 期 日 令和6年11月14日（木）
- 2) 場 所 南部町 ぼたんの里
- 3) 参加者数 2名
- 4) 内 容
 - ・ 事務手続き打合せ及び現状について

△藤崎町

< 1回 >

- 1) 期 日 令和6年11月30日（土）
- 2) 場 所 藤崎町老人福祉センター
- 3) 参加者数 12名
- 4) 内 容
 - ・ ふじ健大OB会活動視察・指導

< 2 回 >

- 1) 期 日 令和7年2月8日(土)
- 2) 場 所 藤崎町老人福祉センター
- 3) 参加者数 16名
- 4) 内 容
 - ・ふじ健大OB会活動視察・指導

△青森市

- 1) 期 日 令和6年11月26日(火)
- 2) 場 所 青森市 アウガ
- 3) 参加者数 100名
- 4) 内 容
 - ・これからの老人クラブをみんなで考えよう

△田子町

- 1) 期 日 令和6年12月10日(火)
- 2) 場 所 田子町中央公民館
- 3) 参加者数 46名
- 4) 内 容
 - ・ゲームスポーツを体験してみよう
 - ・事務手続きについて

△風間浦村

- 1) 期 日 令和7年1月24日(金)
- 2) 場 所 風間浦村「げんきかん」
- 3) 参加者数 33名
- 4) 内 容
 - ・テレビゲームに挑戦しよう
 - ・事務手続きについて

△むつ市

- 1) 期 日 令和7年1月25日(土)
- 2) 場 所 むつ市海老川町
- 3) 参加者数 2名
- 4) 内 容
 - ・むつ市海老川町青葉会の活動について

⑤事務お助け隊養成講座等について

△東北ブロック老人クラブリーダー研修会への参加

- 1) 期 日 令和6年7月11日(木)～12日(金)
- 2) 場 所 秋田県鹿角市「ホテル鹿角」
- 3) 参加者数 15名
- 4) 内 容
 - ・基調報告「老人クラブの現状と課題」
 - ・グループ討議「老人クラブの未来をどう考える」

- ・事例発表
- ・講義「これからの老人クラブをみんなで考えよう」

△北海道・東北ブロック老人クラブ連合会活動推進員・事務担当者会議への参加

- 1) 期 日 令和6年10月29日(火)～30日(水)
- 2) 場 所 宮城県仙台市 仙台協立第1ビル
- 3) 参加者数 1名
- 4) 内 容
 - 議題
 - ・広報誌について
 - ・各単位クラブの事務処理のサポートについて
 - ・会員の加入促進活動について

△都道府県・指定都市老連代表者会議への参加

- 1) 期 日 令和7年2月4日(火)～5日(水)
- 2) 場 所 東京都 全社協「灘尾ホール」
- 3) 参加者数 1名
- 4) 内 容
 - ・基調講演 全老連 会長 村木 厚子氏
 - ・行政説明 厚生労働省
 - ・基調説明 全老連
 - ・活動発表
 - ・講演「老人クラブ活動が導く持続可能な地域づくり」

△老人クラブ活動視察研修会

- 1) 期 日 令和7年3月25日(火)～26日(水)
- 2) 場 所 山形県老連、山形県上山市老連、仙台市老連
- 3) 参加者数 3名
- 4) 内 容
 - ・老人クラブ事務手続き等支援事業の取り組みについて
 - ・老人クラブ活動について

(5) つくる・つながる・つどいの場活性化事業

①趣旨

市町村が地域住民や関係専門職と連携して高齢者が参加したくなるように「つどいの場」の充実や地域共生社会の実現に向けた取り組みを主体的に進めることができる体制の構築に向けて支援するため、老人クラブ等送迎の取組支援のモデル的实施や、「つどいの場」の好事例の共有等を行う情報交換会の開催等を行うものである。

②老人クラブ等送迎の取組支援モデルの実施

- 1) モデル地区 青森市老連第10ブロック協議会
- 2) 送迎支援活動について
 - ・活動期間 令和6年9月～令和7年3月
 - ・活動日及び活動台数、支援者数、送迎先の支援内容について

月	活動日数 (日)	送迎台数 (台)	支援者数 (名)	送迎支援内容
9月	2日	5台	10名	蓬田村老連との交流会 シニアふれあいサロン
10月	3日	6台	16名	市老連ユニカール大会 健康安全運転講座 シニアふれあいサロン
11月	3日	9台	17名	南中学校の学生との交流会 シニアふれあいサロン 市老連幹部研修会
12月	2日	5台	12名	市老連幹部研修会 シニアふれあいサロン
2月	2日	4台	10名	第10ブロックモルック大会 大野元気シニアクラブ役員会
3月	3日	8台	23名	県老連モルック大会 市老連芸能大会 シニアふれあいサロン
合計	15日	37台	88名	

③「つどいの場」充実支援のための情報交換会

県内3ヵ所（八戸市・青森市・弘前市）で実施

[八戸会場]

- 1) 期 日 令和6年12月3日（火）
- 2) 場 所 八戸市「グランドサンピア八戸 2階赤倉」
- 3) 受講者数 24名

[青森会場]

- 1) 期 日 令和6年12月16日（月）
- 2) 場 所 青森市 東奥日報新町ビル「New's」3階 New's ホールC
- 3) 受講者数 11名

[弘前会場]

- 1) 期 日 令和6年12月20日（金）
- 2) 場 所 弘前市民文化交流館 4階ホール
- 3) 受講者数 15名

内 容（3ヵ所共通）

- ・講義「効果的・効率的な生活支援体制整備事業の進め方のポイント」
講師 厚生労働省東北厚生局 健康福祉部地域包括ケア推進課
地域包括ケア推進官 相澤 裕介 氏
- ・説明1「県での取り組みについて」
説明者 青森県高齢福祉保険課職員
- ・説明2「県老連での取り組みについて」
説明者 青森県老連事務局

- ・事例発表 青森市「まちなかいきいきサロンやっています」
発表者（代理） 青森県高齢福祉保険課職員
- ・フリートーク

④各市町村つどいの場設置支援にかかる研修会

●青森市 若葉町明老会

・勉強会 5回 ・活動場所 青森市旭町市民館 ・参加者総数 128名

期日	テーマ	参加者数
4月9日（火）	誤嚥性肺炎の予防法を知ろう	24名
6月11日（火）	座りっぱなしの時間が長くなっていませんか （健康づくりのための身体活動）	28名
8月20日（火）	熱中症予防対策について （筋肉は水を保持するタンク）	20名
10月8日（火）	軽度認知障害（MCI）と認知症について 第1弾	29名
12月10日（火）	〃 第2弾	27名

●青森市 大野元気シニアクラブ

・勉強会 5回 ・活動場所 青森市大野市民センター ・参加者総数 104名

期日	テーマ	参加者数
7月16日（火）	何を食べたらいいでしょう 他	12名
9月10日（火）	睡眠について 他	27名
11月19日（火）	フレイル予防について 他	22名
1月28日（火）	薬の副作用について 他	21名
3月12日（火）	健康食品について 他	22名

上記2会場の講師（共通）

公益社団法人 青森県介護支援専門員協会 会長 木村 隆次 氏（薬剤師）

●八戸市（1か所）

期 日	令和6年11月27日（水）
場 所	八戸市総合福祉会館
参加者数	32名
内 容	講座「高齢者のフレイル予防のための栄養講座」 講師 公益社団法人青森県栄養士会 理事 川口 朝子 氏

3. 広報・普及啓発情報提供事業

（1）会報の発行

機関紙「青森県老連」を年2回（12,000部）発行し、各郡市町村老連、各単位老人クラブ、公民館、関係機関・団体等に配布したものである。

（2）ホームページの作成

広報誌の内容と同様の内容で、ホームページを作成して情報提供を行った。

(3)「地域支え合い推進事業」

スタッフジャンパー、ベスト及びのぼり旗等の貸し出し

地域で活動している老人クラブ活動のさらなる活性化を図るため、市町村老連、単位老人クラブへ貸し出した。老人クラブ活動のPRと新規加入者獲得の会員増強運動として活用したものである。

貸出市町村老連数	<u>25</u>	か所		
貸出数	ジャンパー	<u>440</u>	枚	ポール <u>78</u> 本
	ベスト	<u>291</u>	枚	半天 <u>30</u> 枚
	旗	<u>96</u>	枚	

(4) 老人クラブ活動支援カレンダーの作成・配布

地域で活動している老人クラブ活動の周知を図るため、介護予防・フレイル対策を掲載したカレンダーを2,000部作成し、各郡市町村老連、単位老人クラブ、公民館、関係機関・団体等に配布したものである。

収益事業等

1. 青森県老人クラブ芸能発表大会

(1) 趣 旨

今後、一層進展する高齢社会において、高齢者の生きがいづくりや地域社会での趣味、学習活動などを通して「ゆとり」と「うるおい」と「やすらぎ」に満ちた「心豊かな楽しい活動」を推進するため、開催したものである。

(2) 実施概要

- ①日 時 令和6年9月26日(木)
- ②場 所 リンクステーションホール青森 1階大ホール
- ③参加者数 約 770名(出演者等含む)
- ④内 容
表彰授与 「青森県知事表彰、青森県老連会長表彰、全老連活動賞」
芸能発表 34演目
抽選会

2. 老人クラブ活動推進事業

(1) 東北ブロック老人クラブリーダー研修会

①趣 旨

本格的な超高齢社会を迎え、老人クラブにおいては、誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持って暮らし、共に支え合う「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが求められています。

本研修会は、東北各県・指定都市の老人クラブ関係者が集い、活力ある高齢社会づくりに向け、老人クラブの現況を理解し、地域を担う老人クラブの役割を確認するとともに、老人クラブリーダーの資質の向上を図ることを目的に開催するものである。本県からは15名が参加した。

②実施概要

- 1) 日 時 令和6年7月11日(木)～12日(金)
- 2) 場 所 秋田県鹿角市 ホテル鹿角
- 3) 参加者数 210名
- 4) 内 容
 - ・基調報告 「老人クラブの現状と課題」
全国老人クラブ連合会 岡本 まゆみ 氏
 - ・グループ討議 「老人クラブの未来をどう考える？」
 - ・事例発表「我がクラブの特徴ある活動について」
 - 1 「地域づくり協議会とともに」
秋田県鹿角市八幡平地区老人クラブ連合会
事務局長 阿部 祐治 氏
 - 2 「伝承園活動を継承する土淵町老連の取り組みについて」
岩手県遠野市老人クラブ連合会 会長 中浜 清輝 氏
 - 3 「我がクラブの特徴ある活動について」
福島県福島市南向台むつみ会 会長 松谷 要寿 氏

- ・講義 「これからの老人クラブをみんなで考えよう！」
～「老人クラブ実態調査」を踏まえて～
青森県老人クラブ連合会長常務理事・事務局長
全国老人クラブ連合会政策委員会幹事 五戸 秀樹

(2) 第53回全国老人クラブ大会

①趣 旨

わが国では2025年を目前にし、世界を代表する長寿の国となります。一方、少子・高齢化、人口減少が進み、社会経済、家族、地域といった基本的条件とその環境が大きく変化し、あらためて、人と人とのつながり、地域社会での支え合いの関わりが必要とされています。今年、国が目指す「地域共生社会」の実現にとって、大きく前進させる「孤独・孤立対策推進法」と「認知症基本法」が施行されました。

老人クラブは、これまでもさまざまな活動を展開して、高齢者の仲間づくりや支え合い、地域貢献活動などを行ってきております。また、認知症の正しい理解の普及や地域での自立した生活を支える活動などにも取り組んできました。超高齢社会の到来ゆえに、さらなる地域での高齢者の仲間づくりを通じて、人と人とのつながりや生きがいと社会参加をさらに進めるために、老人クラブには、大きな期待が寄せられるところとなります。そのためには、地域の自治会、社会福祉協議会、民生委員、行政などとの連携を広く展開していくことが求められています。

本大会では、活動実践を中心に、今後の老人クラブ活動の展開と高齢者福祉の増進を期して開催するものです。

本県からは、6名が参加した。

②実施概要

- 1) 日 時 令和6年11月20日(水)～21日(木)
- 2) 場 所 神奈川県横浜市「神奈川県民ホール」
- 3) 参加者数 1, 254名
- 4) 内 容
 - ・活動発表「地域の仲間と取り組む老人クラブ活動」
 1. 「おしゃれして集う みんなのにこにこディ」
神奈川県藤沢市柄沢北部喜楽会 副会長 大野 美紀 氏
 2. 「『もとき健康道場』で話・輪・和」
神奈川県川崎市川崎区元木1・2丁目町内会老人会「百々世会」
会員 飯島 元和 氏
 3. 「いきいき百歳体操と北サロンの取り組み」
奈良県生駒市鹿ノ台北桜美会 会長 川村 喜紀 氏
コーディネーター 神奈川大学教授 齊藤 ゆか 氏
 - ・アトラクション ビッグバンドによるジャズ演奏 コン・アミーゴス
 - ・講演「健康寿命の延伸と栄養・食事」
講師 神奈川県立保健福祉大学 名誉学長 中村 丁次 氏
 - ・式典(全老連会長表彰の本県受賞者は下記のとおり)
 - ・老人クラブ育成功労者(2名)
甲地 春男(東北町)／天内 金也(青森市浪岡地区)
 - ・女性リーダー老人クラブ育成功労者(1名)
石澤 キミエ(青森市)

- ・若手リーダー老人クラブ育成功労者（１名）
鈴木 重一（青森市）
- ・優良老人クラブ（１団体）
類家五丁目夢くらぶ（代表 橋本 昇一／八戸市）
- ・優良市町村老人クラブ連合会（１団体）
蓬田村老人クラブ連合会（代表 小鹿 秀敏）
- ・永年勤続（３名）
長谷川 真紀（十和田市）
関 郁子（三沢市）
舘 幸仁（おいらせ町）

3. 顕彰の実施

長年にわたる活動の功労者や優れた取り組みを顕彰する表彰や、活動賞等の進達を実施した。

<全老連>

（１）活動賞

青森市老人クラブ連合会第14ブロック協議会（代表者 鶴谷 行夫／青森市）

<青森県>

（１）青森県知事表彰

①老人クラブ育成功労者（１２名）

今井 敏昭（青森市） 兼平 久江（青森市浪岡地区） 福嶋 正治（弘前市）
角 邦子（八戸市） 阿部 一（十和田市） 小向 良子（三沢市）
高橋 昭一（むつ市） 工藤 フデ（平川市） 境谷 毬子（今別町）
清野 草名義（藤崎町） 岡田 寛視（六戸町） 成田 北士（階上町）

②優良老人クラブ（３団体）

杉沢長寿クラブ（代表者 加藤 克子／青森市浪岡地区）
千田長寿会（代表者 山下 正二／八戸市）
海老川町青葉会（代表者 折舘 博／むつ市）

③優良市町村老人クラブ連合会（１団体）

六ヶ所村老人クラブ連合会（代表者 種市 秋光）

（２）青森県老連会長表彰

①個人

須藤 實（平内町）ほか８１名

②優良老人クラブ（５団体）

茂森新町寿々路会（代表者 水木 修／弘前市）
八重坂敬友会（代表者 坂本 美良／八戸市）
東町はっらっクラブ（代表者 高橋 武久／三沢市）
緑ヶ丘あじさいクラブ（代表者 高橋 昭一／むつ市）
亀田悠遊会（代表者 赤石 久男／藤崎町）

③特別感謝（５名）

傳法谷 幸一（つがる市） 松谷 幸一（佐井村） 三戸 武（板柳町）
中村 盛江（中泊町） 岡田 東志（新郷村）

4. 老人クラブ組織の実態把握と市町村老連の体制強化に向けた検討

全国老人クラブ連合会で実施した老人クラブ実態調査の結果を基に、当会で実施している老人クラブ事務手続き等支援事業で各市町村老連の実態把握や指導、勉強会などを実施した。また、老人クラブ在り方検討会を実施し、今後の老人クラブ活動の展開について検討した。

その他法人の目的を達成するための事業

1. 法人・組織の運営

(1) 理事会

① 第1回理事会

- 1) 期 日 令和6年6月3日(月)
- 2) 場 所 青森市 県民福祉プラザ3階 共用研修室1
- 3) 出席者数 9名(理事6名、監事3名)
- 4) 提出議案
 - ・ 議案第1号 令和5年度事業報告について
 - ・ 議案第2号 令和5年度収入支出決算について
 - ・ 議案第3号 令和6年度収入支出6月補正予算(案)について
 - ・ 議案第4号 令和6年度資金調達及び設備投資について
 - ・ 議案第5号 公益財団法人青森県老人クラブ連合会臨時職員等就業規程の一部改正(案)について
 - ・ 議案第6号 評議員の選任(補充)について
 - ・ 議案第7号 令和6年度定時評議員会の開催について審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認された。

② 第2回理事会

- 1) 期 日 令和7年2月28日(金)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 3階 金星
- 3) 出席者数 12名(理事7名、監事3名、事務局2名)
- 4) 提出議案
 - ・ 議案第1号 公益財団法人青森県老人クラブ連合会会計規程の一部改正(案)について
 - ・ 議案第2号 公益財団法人青森県老人クラブ連合会旅費及び費用弁償規程の一部改正(案)について
 - ・ 議案第3号 老人クラブの名称について
 - ・ 議案第4号 令和7年度事業計画(案)について
 - ・ 議案第5号 令和7年度収入支出当初予算(案)について
 - ・ 議案第6号 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて
 - ・ 議案第7号 令和7年度青森県老連健康福祉大学校(第30期)の開催地について
 - ・ 議案第8号 令和6年度臨時評議員会の開催について審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認された。

③ 第3回理事会

- 1) 期 日 令和7年3月19日(水)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 3階 陸奥1
- 3) 出席者数 9名(理事4名、監事3名、事務局2名)
- 4) 提出議案
 - ・ 議案第1号 評議員の選任(補充)について
 - ・ 議案第2号 令和6年度臨時評議員会の開催について審議の結果、提案された議案は原案のとおり承認された。

(2) 評議員会

① 定時評議員会

- 1) 期 日 令和6年6月19日(水)
- 2) 場 所 青森市 アートホテル青森 3階 陸奥
- 3) 出席者数 36名(評議員18名、新評議員3名、理事5名、監事2名、事務局県老連2名、事務局市町村老連6名)
- 4) 提出議案
 - ・議案第1号 令和5年度収入支出決算について
 - ・議案第2号 令和6年度収入支出6月補正予算(案)について
 - ・議案第3号 令和6年度資金調達及び設備投資について
 - ・議案第4号 公益財団法人青森県老人クラブ連合会臨時職員等就業規程の一部改正(案)について
 - ・議案第5号 評議員の選任(補充)について

議長に種市 秋光評議員(六ヶ所村老連会長)が互選され、議案について慎重に審議され、原案どおり議決された。新しく選任された評議員は、次のとおりである。

△評議員(3名)

- ・岩崎 信夫(板柳町)
- ・井沼 良(中泊町)
- ・横田 敏秋(新郷村)

② 臨時評議員会(決議の省略)

開催について、「決議の省略」の方法により決議の目的である事項について提案し、評議員31名全員から書面による同意の意思表示がありました。決議があったものとみなされた事項は以下のとおりです。

提出議案

- ・議案第1号 「公益財団法人青森県老人クラブ連合会就業規程の一部改正(案)について」
- ・議案第2号 「公益財団法人青森県老人クラブ連合会旅費及び費用弁償規程の一部改正(案)について」
- ・議案第3号 「評議員の選任(補充)について」
- ・議案第4号 「老人クラブの名称について」

提案された議案は原案のとおり議決された。新しく選任された評議員は、次のとおりである。

△評議員(1名)

- ・清水目 健一(東北町)

(3) 監事会

- ① 期 日 令和6年5月24日(金)
- ② 場 所 青森市 県民福祉プラザ3階 多目的室3B
- ③ 出席者数 4名
- ④ 監査事項 令和5年度事業報告及び収入支出決算並びに証拠書類、帳簿等について監査された。
- ⑤ 監査結果 監査の結果、適正に処理されていることが認められた。

(4) 女性部委員会

- ① 期 日 令和6年7月17日(水)
- ② 場 所 青森市 県民福祉プラザ4階 多目的室4A
- ③ 出席者数 16名
(委員9名、代理1名、事務局県老連4名、事務局市町村老連2名)
- ④ 議 題
 - (1) 女性部正副部長の改選について
 - (2) 女性部長が指名する職務代行者について
 - (3) 高齢者相互支援推進啓発事業について
 - (4) 青森県老人クラブ芸能発表大会について
 - (5) 全老連主催「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」について
 - (6) 女性部委員会の活動について

<改選の結果>

女性部長 石澤 キミエ(青森市)
女性部副部長 長谷川 榮知(弘前市)
女性部副部長 佐々木 りえ子(十和田市)

(5) 表彰選考会議

- ① 期 日 令和6年7月22日(月)
- ② 場 所 青森市 アートホテル青森 3階 金星
- ③ 出席者数 9名(理事7名、事務局2名)
- ④ 議 題
 - ・全国老人クラブ連合会会長表彰、青森県知事表彰及び青森県老人クラブ連合会会長表彰等の選考について

2. 学習・活動教材の普及・配布

老人クラブの運営や活動に資するための学習・活動教材を普及・配布した。

(1) 老人クラブ活動日誌・老人クラブ会計簿・老人クラブ手帳等

老人クラブ手帳や老人クラブ活動日誌・会計簿等の普及及び斡旋について行ったものである。

・2025年版「老人クラブ手帳」	165冊
・2025年度版「老人クラブ活動日誌」	99冊
・2025年度版「老人クラブ会計簿」	107冊
・シニア世代のみんなの歌集	100冊
・令和6年度版「老人クラブリーダー必携」	500冊

(2) 老人クラブの会員章の普及

老人クラブ会員の意識高揚と連帯を深めるため、会員章の普及を図ったものである。

- ・会員章35個

(3) 老人クラブ活動保険の普及

老人クラブ活動時の事故による傷害に備えるため、機関誌への掲載や各会議・研修会等での説明等で、老人クラブ活動保険の普及に努めるとともに加入の促進について図ったものである。

3. 関係団体との連携

高齢者の生きがいや健康関連の諸団体や、社会福祉協議会等の連携に努めた。

(1) 全国老人クラブ連合会との連携

(2) 長寿社会振興センターとの連携

(3) 青森県社会福祉協議会との連携

(4) 大学、地域包括支援センター等との連携

全国及び北海道・東北ブロック関係会議・研修会

期 日	名 称	場 所	参加者
4／11～12	北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議	岩手県	齋藤会長他 1 名
7／11～12	東北ブロック老人クラブリーダー研修会	秋田県	齋藤会長他 3 名
7／30	都道府県・指定都市老連事務局長会議	東京都	五戸事務局長
10／29～30	北海道・東北ブロック老連活動推進員事務担当者会議	宮城県	天井事務員
11／20～21	第 53 回全国老人クラブ大会	神奈川県	五戸事務局長
12／5～6	高齢者の健康づくり・生活支援セミナー	東京都	天井事務員・遠藤事務員
2／4～5	都道府県・指定都市老連代表者会議	〃	五戸事務局長
3／13	全国老人クラブ連合会第 3 回評議員会	〃	齋藤会長他 1 名

関係行事等に対する役職員の派遣状況 1

期 日	名 称	場 所	参加者
4 / 2 7	会員増強運動	藤崎町	五戸事務局長
5 / 1 4	八戸市老連定時総会	八戸市	堰合副会長
5 / 1 5	青森市老連総会	青森市	五戸事務局長
5 / 2 7	会員増強運動	新郷村	〃
6 / 5	三戸郡総会・高齢者相互支援推進研修会	三戸町	〃
6 / 7	青森県老連健康福祉大学校入学式 (平内会場第 1 回)	平内町	齋藤会長他 2 名
6 / 1 3	上北郡老連総会	六戸町	五戸事務局長
6 / 2 1	青森県老連健康福祉大学校第 28 期同期会	鶴田町	〃
6 / 2 5	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 2 回)	平内町	五戸事務局長他 1 名
7 / 2	一八会総会	青森市	五戸事務局長他 2 名
7 / 5	青森県老連健康福祉大学校入学式 (階上会場第 1 回)	階上町	齋藤会長他 2 名
7 / 1 0	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 3 回)	平内町	五戸事務局長他 1 名
7 / 2 6	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 4 回)	平内町	〃
7 / 2 9	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 2 回)	階上町	五戸事務局長他 2 名
8 / 6	青森県老連健康福祉大学校入学式 (八戸会場第 1 回)	八戸市	齋藤会長他 2 名
8 / 8	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 3 回)	階上町	五戸事務局長
8 / 8	平内町老連旗祭り	平内町	齋藤会長
8 / 2 0	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 2 回)	八戸市	五戸事務局長

関係行事等に対する役職員の派遣状況 2

期 日	名 称	場 所	参加者
8 / 2 2	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 5 回)	平内町	五戸事務局長
8 / 2 8	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 4 回)	階上町	五戸事務局長他 1 名
9 / 5	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 3 回)	八戸市	五戸事務局長
9 / 9	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 6 回)	平内町	〃
9 / 1 1	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 5 回)	階上町	〃
9 / 1 3	蓬田村老連、大野元気シニアクラブの交流会 (送迎支援モデル地区事業視察)	蓬田村	〃
9 / 1 9	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 4 回)	黒石市 田舎館村	〃
9 / 2 1	八戸市根岸地区老連懇談会	八戸市	〃
9 / 2 7	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 6 回)	階上町	〃
9 / 3 0	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 7 回)	黒石市 田舎館村	〃
1 0 / 2	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 5 回)	八戸市	〃
1 0 / 4	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 7 回)	八戸市 十和田市	〃
1 0 / 9	青森県老連健康福祉大学校 (平内会場第 8 回)	平内町	五戸事務局長他 1 名
1 0 / 1 0	送迎支援モデル地区事業打合せ	新郷村	五戸事務局長
1 0 / 1 6	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 6 回)	八戸市	〃
1 0 / 1 7	青森県老連健康福祉大学校 (階上会場第 8 回)	階上町	〃
1 0 / 2 5	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (平内会場第 9 回)	野辺地町	松橋理事他 2 名
1 0 / 2 9	一八会日帰り研修旅行	弘前市	五戸事務局長

関係行事等に対する役職員の派遣状況 3

期 日	名 称	場 所	参加者
1 1 / 7	東郡老人福祉大会	平内町	五戸事務局長
1 1 / 8	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (階上会場第 9 回)	八戸市	松橋理事他 2 名
1 1 / 1 3	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 7 回)	八戸市	五戸事務局長他 1 名
1 1 / 1 4	事務手続き打合せ 八戸市老連役員研修会	南部町 八戸市	五戸事務局長
1 1 / 2 7	青森県老連健康福祉大学校 (八戸会場第 8 回)	八戸市	〃
1 1 / 2 8	スマホ教室	横浜町	〃
1 1 / 3 0	ふじ健大 OB 会 活動視察・指導	藤崎町	〃
1 2 / 1	類家五丁目夢くらぶ 活動視察・指導	八戸市	〃
1 2 / 3	「つどいの場」充実支援のための情報交換会	八戸市	〃
1 2 / 9	スマホ教室	大間町	〃
1 2 / 1 0	三戸郡内町村見守りネットワーク研修会	田子町	〃
1 2 / 1 6	「つどいの場」充実支援のための情報交換会	青森市	〃
1 2 / 1 8	青森県老連健康福祉大学校卒業式 (八戸会場第 9 回)	八戸市	松橋理事他 2 名
1 2 / 2 0	「つどいの場」充実支援のための情報交換会	弘前市	五戸事務局長他 1 名
1 / 2 1	鶴田町高齢者芸能発表会 高齢者相互支援推進研修会	鶴田町	五戸事務局長他 2 名
1 / 2 3	健康安全運転講座	新郷村	五戸事務局長
1 / 24~25	事務手続き研修会・視察	風間浦村 むつ市	〃
2 / 8	第 1 9 期県老連健康福祉大学校 OB 会	藤崎町	〃

関係行事等に対する役職員の派遣状況 4

期 日	名 称	場 所	参加者
2 / 1 0	事務手続き巡回指導・記録集編集委員会	平内町	五戸事務局長他1名
2/12~13	〃	階上町 八戸市	五戸事務局長
2 / 2 7	スマホ教室	つがる市	〃
3 / 7	送迎支援事業 保険説明会	新郷村	〃
3 / 9	鰯ヶ沢町老人クラブ連合会芸能発表会	鰯ヶ沢町	〃
3 / 1 1	スマホ教室	大間町	〃
3 / 1 8	スマホ教室	八戸市	〃
3/25~26	山形県老人クラブ連合会等視察・スキルアップ研修	山形市・上山市 ・仙台市	五戸事務局長他2名

本会より他団体への選出役員

氏名	役職	団体
齋藤 昇一	県老連会長	全国老人クラブ連合会 理事 青森県後期高齢者医療広域連合運営懇談会 青森県緑化推進委員会緑の募金運営協議会 あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会 青森県交通対策協議会 青森県自殺対策連絡協議会 青森県バス交通等対策協議会 青森県医師会健やか力推進センター推進協議会 社会福祉法人青森県共同募金会 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会
築館 武憲	青森市老連単老会長	青森県国民健康保険運営協議会
石澤 キミエ	県老連副会長・女性部長	青森県介護保険審査会 青森県後期高齢者医療審査会
長谷川 榮知	県老連女性部副部長	青森県後期高齢者医療審査会
小島 千代枝	県老連評議員	青森県後期高齢者医療審査会
五戸 秀樹	県老連常務理事・事務局長	全国老人クラブ連合会 青森県健康寿命アップ推進会議 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会 「広報・県民運動専門委員会」